

令和元年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【1年目】

P T A名	静岡県立御殿場特別支援学校 P T A
学 校 名	静岡県立御殿場特別支援学校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部

1. 使用状況

寄贈物品名	キンボール イン・アウトセット 2組
使用学年及び人数	小学部 2名 中学部 1年10名
使用頻度	3回
使用状況	<p>【小学部】 分散登校中「体をたくさん動かす」ことを目的に使用した。</p> <p>正式なルールでのキンボールではなく、キンボールを転がしながら体育館を走るなど行った。</p> <p>【中学部】 体づくり運動で、使用した。</p>
物品の使用による変化や効果	児童・生徒が使用したことのない大きなボールで、全身を使った活動に効果的であった。児童の視野に必ず入る大きさのため、児童・生徒がボールをよく見て転がしたり、小さいボールを使用して転がしながら走ったりすることができた。
今後の活用の見通しや課題	新型コロナウイルスの中で、三密を回避したり、道具の共有化を避けることをしているため、今年度の使用は限られた環境、限られた人数での活動となった。 体育用品は、使用する前後でよく手洗いすることで、用具を使用した活動をしているが、多人数での使用は今の状況では使用する頻度や人数などが課題である。 3学期に、中学部体育でキンボールを実施予定である。
その他希望や所感など	上記と同様、「新しい学校の生活様式」に対応した活動をしていきたい。

2. 活用の様子

中学部生徒が、普段使用することのない大きさのボールを、友達と協力して運ぶ活動を通して普段行わない動きをしたり、体を使うことにより楽しみながら体づくりに取り組んだ時の写真。

